



岸田大軍拡NO!  
暮らし守れの声を  
宝塚から

2007年、宝塚市議会議員選挙で初当選。仁川小学校・宝塚第一中学校元PTA会長。現在、党市議団長、党委員長、議会運営委員会委員長、宝塚市障害者スポーツ協会副会長（障がい者スポーツ指導員）、宝塚・仁川サッカークラブコーチ、宝塚九条の会会話人、宝塚民主商工会顧問。

ブログ



困ったときは

# 田中こう

市議会議員 候補

もっと届けたい声がある

消費税増税や社会保障の連続改悪、労働者・中小業者の使い捨てなど、国の悪政によって市民は苦しめられています。新型コロナや物価高騰から「いのちとくらし」を守る政治、軍拡路線ではなく、憲法9条を掲げた平和外交と、核兵器廃絶を求める政治が求められています。田中こうは、子どもや高齢者、障がいのある人たちのくらしを支え、一人ひとりの命や人権が大切にされる温もりある市政の実現に向けて、全力で頑張ります。

日本共産党

私たちも応援します



宝塚ろうあ協会前会長	橋本 明城	司法書士	鈴木 研一
スポーツ少年団副団長	小林 格	良元診療所看護師	河室ひかり
宝塚・仁川サッカークラブ監督	藤本 一光	宝塚民主商工会会長	中井 忠雄
弁護士	柴崎 崇	元衆議院議員	藤木 洋子
弁護士	杉島 幸生	元市議会議員	松下 修治
弁護士	中嶋 知洋	県議会議員	ねりき恵子

市議会議員選挙は

# 田中こう

とお書きください。

# 市民のいのち暮らしを守る 日本共産党の議席を今度も 市 4議席の力で市政を前へ

市長が汚職で二人連続して辞職した市政から、皆さんとともに前・中川智子市政と現・山崎晴恵市政の誕生へ力を尽くしました。クリーンで市民本位の市政の前進へなくてはならない議席です。

みなさんと力あわせて **実現** しました

- 子ども医療費中学卒業まで無料に
- 無料のPCR検査センターの設置
- 市立病院の充実。自民市政時と比べ医師数及び救急受け入れが2倍に
- ひとり親世代臨時特別給付金
- 小中学校の女性トイレに生理用品設置
- 同性カップルの婚姻相当関係を認めるファミリーシップ制度の実現へ
- JR武田尾駅のバリアフリー化へ。ベガ・ホールのバリアフリー化へ

## 願い実現へがんばります



- 18歳まで子どもの医療費を所得制限なしで無料に
- 小中学校の給食費ゼロ
- 認可保育園建設で待機児童解消を
- 多子世帯などの保育料減免を



- 宝塚市立病院の充実を
- 国民健康保険税の引き下げを
- 介護保険料・利用料の引き下げを
- 高齢者の補聴器購入に補助を



- 中小企業予算を増やし地元業者支援を
- 都市近郊農業支援を
- 宝塚の歴史と文化を生かしたまちづくり、文化芸術支援を

大軍拡  
大増税  
**NO!**

戦争準備でなく  
平和な社会を  
子どもたちへ

アメリカと一緒に他国の領土を攻撃すると、報復攻撃により日本の国土が焦土と化してしまいます。「専守防衛」に反します。

憲法9条を生かし、アジアに平和の枠組みをつくり、話し合いで解決する外交の力で平和を守るのが政治の責任です。

5年間で43兆円の大軍拡のための財源があれば、全国で学校給食費を無償化する予算が100年分生まれます。戦争準備ではなく、子どもたちにこそ予算を使うべきです。

物価

高騰から

くらしと経済を  
立て直す緊急提案

消費税  
減税を

物価高騰が暮らしと営業を直撃しています。この危機を打開するために中小企業支援を強め、最低賃金を時給1500円に引き上げます。消費税は5%に引き下げ、社会保障と教育の負担軽減をすすめます。その財源は、大企業の内部留保に時限的に課税。富裕層にも応分の負担を求めます。

ジェンダー平等の社会を  
原発ゼロをめざす

市議会議員候補

田中こう

日本共産党